



令和元年6月号



気象講演会開催

市制施行80周年の記念事業の一環として、エコフェスひたちの前日に気象講演会を開催します。

講師として、NHK朝のニュース「おはよう日本」の土日の気象キャスターとしておなじみの、南利幸 気象予報士 をお迎えします。



南さんは、テレビなどでも、身近な動植物や観測結果、そして、ファンも多いと言われる「ダジャレ」を用いてわかりやすくお天気を紹介されています。

今回の気象講演会でも、テレビと同じような、わかりやすく楽しいお話しが期待できます。南さんは、関西地方を主に活躍されていますので、生で見られる数少ない機会です。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 令和元年7月19日(金) 18時から(17時開場)

場所 日立シビックセンター 音楽ホール

料金 無料です

申込方法

6月28日(金)必着で

申込人数、代表者の氏名、住所、電話番号を、往復はがきか電子メール、または、ファクシミリのいずれかでお知らせください。多い場合は抽選となりますが、定員に余裕があるときは、開催日まで申し込みを受け付けます。

申込先

往復はがき 〒317-8601

日立市助川町1-1-1

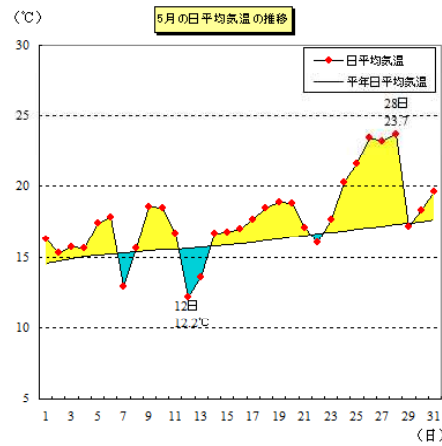
日立市環境政策課宛て

ファクシミリ 21-5016

メール kansai@city.hitachi.lg.jp

5月の気候

5月は、天気が周期的に変わりましたが、日照時間は多く、降水量は少なくなりました。気温は中旬は平年並みでしたが、下旬にかなり高くなるなど、月の平均気温は17.7度と平年よりかなり高くなりました。降水量は21日に日降水量82.5ミリを観測し、月合計では112.2ミリとなりましたが、平年の73%と少なく、日照時間は、259.9時間と、平年より多くなりました。



1カ月予報(気象庁発表)

はじめ湿った気流の影響が大きく、その後は前線の影響で、気温は「ほぼ平年並み」、降水量は「ほぼ平年並み」日照時間は「平年並みか少ない」見込みです。

天候用語の基礎知識

雨の強さ1

雨の強さは1時間に10ミリ以上の雨を、5つの用語で表現しています。10ミリ以上20ミリ未満の雨は「やや強い雨」といいます。印象としては「ザーザー」降る雨でしょうか。20〜30ミリの雨を「強い雨」と表現します。どしゃ降り状態であり、傘をさしてもぬれてしまうほどの雨です。30〜50ミリの雨は「激しい雨」です。バケツをひっくり返したように降る雨で、このあたりの雨が予想されると大雨注意報が発表されます。

神峰の山から

6月には、映画「ある町の高い煙突」が全国で公開されます。9日に行われる日立市での先行上映会は、前売り開始後、すぐに売り切れとなってしまうほどで、関心の高さがうかがえます。強い思いが行動となり、ついに公害を克服することになりましたが、6月1日で67年を迎えた天気相談所も、当時の強い思いを引き継ぎ、気象講演会を開催します。楽しく、ためになるお話しが聞けると思いますが、みなさんぜひ参加いただければと思います。

南さんのダジャレの裏話も聞けるかもしれません。